

**2016年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会
事業報告 (2016年4月1日から2017年3月31日迄)**

公1事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施。1948年（昭和23年）から69年間の実績をもとに今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：2016年度は「音楽のすべて音楽通論」のテキスト改訂に向けて、理事の松尾祐孝氏を中心に本通信教育添削員の佐藤旬氏・首藤健太郎氏・星出和宏氏とともに改訂案作成を目指したが、2017年度に事業持ち越しとし、文部科学省生涯学習局に改訂案を提出し審査及び指導を受ける。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレイヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

運 営：①ホームページ及び試験システムの運営

本検定の入口となるホームページ及び試験システムを運営（2013年7月より公開中）。

楽譜を学ぶことの意義を啓蒙し受験を促す。試験方式はインターネット・オンライン上で実施するものとし、24時間、365日、何時でも何処でも、学び、試験を受けられる体制を整え、設問の作成、継続的な更新作業、受験者情報の管理を含む、検定実施に係る一切の運営を行う。

②楽譜検定のグレードについて

開始当初は10級から2級までのグレードを設置する。10～8級は初学者向け、7～5級は中級者向け、4～2級は高等知識を問う内容とし、将来的には作品審査を伴う1級やそれ以上のグレードの設置も検討する。

③受験料について

本検定の受験は有料とする。ただし、学校等の教育現場でも気軽に活用できるよう10～8級は無料とする。7～5級が500円、4級=1,000円、3級=1,500円、2級=2,000円の受験料を設ける。

④合格基準

およそ8割の正答により合格と判定し、オンライン上で認定証を発行。

⑤プロモーション活動

各種音楽イベントにおいて、リーフレットの配布などのプロモーション活動を行う。
楽譜を学ぶための支援活動音楽や楽譜を学ぶ際に有用な参考テキストや教育機関を紹介するなど、視野の広い情報提供を行う。

⑥有料グレードの開始について

2017年6月現在、10～8級までの無料グレードのみ公開しており、これまでにおよそ1,000名が楽譜検定に取り組んでいる。実際に取り組んだ方から「設問が少ない」「再チャレンジが1回しかできないのでは有料グレードは受けたくない」といった意見が寄せられており、このような諸問題及び設問内容を吟味・解決した上で、有料グレードを開始する。

公2事業：音楽に関する発表機会を提供する事業

名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12 楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の1位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞受賞者に内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

内 容：「2016 年度 第33 回日本管打楽器コンクール」（開催）

実施楽器部門：クラリネット・ファゴット・トランペット・テューバ

■クラリネット部門（定員：220名）

会 場 国立音楽大学（東京都立川市柏町5-5-1）

第一次予選 8月22日（月）～24日（水）

第二次予選 8月26日（金）

本 選 8月27日（土）

■ファゴット部門（定員：120名）

会 場 東邦音楽大学 文京キャンパス（東京都文京区大塚4-46-9）

第一次予選 8月23日（火）～24日（水）

第二次予選 8月26日（金）

本 選 8月28日（日）

■トランペット部門（定員：240名）

会 場 国立音楽大学（東京都立川市柏町5-5-1）

第一次予選 8月22日（月）～24日（水）

第二次予選 8月26日（金）

本 選 8月27日（土）

■テューバ部門（定員：150名）

会 場 昭和音楽大学（神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1）

第一次予選 8月21日（日）～22日（月）

第二次予選 8月25日(木)

本選 8月27日(土)

■特別大賞演奏会及び表彰式 9月1日(木) 18:00 開演

会場 文京シビックホール 大ホール (東京都文京区春日 1-16-21)

共演 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

指揮 高関 健

運営：運営委員会

運営委員長 尾高 忠明 (NHK交響楽団正指揮者)

運営副委員長 吉井 実行 (公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事)

運営副委員長 松尾 祐孝 (本公益財団理事)

運営実行委員長 石渡 悠史 (本公益財団理事)

運営実行副委員長 井上 順平 (日本トロンボーン協会会長)

運営委員 武田 忠善 (クラリネット部門審査委員長/国立音楽大学学長)

運営委員 霧生 吉秀 (ファゴット部門審査委員長/日本ファゴット協会会長)

運営委員 津堅 直弘 (トランペット部門審査委員長/東京音楽大学教授)

運営委員 柏田 良典 (テューバ部門審査委員長/日本ユーフォニアム・テューバ協会副理事長)

運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

後援：内閣府、文部科学省、外務省、ドイツ連邦共和国大使館、中華人民共和国駐日本国大使館
文化部、駐日韓国大使館 韓国文化院、東京都、文京区、文京区教育委員会、立川市、立川市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

特別協力大学：国立音楽大学、昭和音楽大学、東邦音楽大学

協力：一般社団法人日本クラリネット協会、日本ファゴット(バスーン)協会、
日本トランペット協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会

協賛：京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、武蔵野音楽大学、東京音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、尚美学園大学、上野学園大学、日本大学藝術学部音楽学科、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、くらしき作陽大学音楽学部、エリザベト音楽大学、平成音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、株式会社図書出版、東京都民銀行春日町支店、株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社グローバル、野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会社セントラル楽器、日本ダブルリード株式会社、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社JTB関東

報告：本選審査結果(入賞者)

■クラリネット部門

第1位 中舘 壮志 (東京芸術大学卒)

第2位 楠木 慶 (日本フィルハーモニー交響楽団)

入選 藪田 果林 (昭和音楽大学卒)

入 選 佐藤 由紀 (東京音楽大学卒)

入 選 小野寺 緑 (東京音楽大学卒)

■ファゴット部門

第1位 柿沼 麻美 (ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)

第2位 草野 雅行 (東京藝術大学大学院在学)

第3位 古谷 拳一 (東京藝術大学在学)

入 選 鈴木 一成 (神奈川フィルハーモニー管弦楽団)

入 選 皆神 陽太 (東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団)

■トランペット部門

第1位 籠谷 春香 (東京音楽大学卒)

第2位 鶴田 麻記 (東京藝術大学在学)

第3位 麻生 康平 (東京音楽大学大学院在学)

入 選 森田 小百合 (東京藝術大学別科在学)

入 選 林 辰則 (Osaka Shion Wind Orchestra)

■テューバ部門

第1位 金 宇浩 (ルーズベルト大学在学)

第2位 木村 皓一 (東京音楽大学卒)

第3位 若林 毅 (東京音楽大学在学)

入 選 田村 優弥 (東京藝術大学卒)

入 選 北島 真司 (Osaka Shion Wind Orchestra)

■第1位入賞者：【文部科学大臣賞・東京都知事賞】

クラリネット部門 中舘 壮志 (東京藝術大学卒)

ファゴット部門 柿沼 麻美 (ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)

トランペット部門 籠谷 春香 (東京音楽大学卒)

テューバ部門 金 宇浩 (ルーズベルト大学在学)

■特別大賞：【内閣総理大臣賞】

トランペット部門 籠谷 春香 (東京音楽大学卒)

■別賞：【東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 特別賞】

クラリネット部門 中舘 壮志 (東京藝術大学卒)

名 称：No. 4 「日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うとともに音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯学習における我国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

① 「独自のサウンド」の研究を行う。

② 管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。

③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。

④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：「2016年度 第22回日本管楽合奏コンテスト」（開催）

予選審査会

2016年9月27日（火）、28日（水）、29日（木）、30日（金）＜非公開＞

全国大会

2016年10月29日（土） 中学校A部門

2016年10月30日（日） 中学校B部門

2016年11月03日（木・祝） 小学校部門

2016年11月05日（土） 高等学校A部門

2016年11月06日（日） 高等学校B部門

会 場：予選審査会／学校法人尚美学園本館

全国大会／文京シビックホール大ホール

主 催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共 催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後 援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、
一般社団法人全日本吹奏楽連盟

協 賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社音楽之友社、株式会社JTB関東、
チャコット株式会社、株式会社東京ハッスルコピー、株式会社フォトライフ、
ブレーン株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、ローランド株式会社

運 営：大会役員・運営委員会

大会顧問 煙山 力 (元文京区長)

大会会長 赤松 昌代 (本公益財団理事長)

大会副会長 小澤 俊朗 (本公益財団理事)

運営委員長 石田 修一 (本公益財団理事)

運営副委員長 後藤 洋 (日本管打・吹奏楽学会常務理事)

運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

運営委員会は、運営委員長の石田修一氏（本公益財団理事）を中心とし、小澤俊朗氏（本公益財団理事）の協力のもと、2016年9月27日、28日、29日、30日に予選審査会が行われた。5部門のうち、小学校部門34校、中学校A部門36校、中学校B部門31校、高等学校A部門36校、高等学校B部門31校を選出した。また前回の最優秀グランプリ賞受賞校（5校）に対して、特別演奏及び特別表彰の機会を設けた。

報 告：全国大会結果

■中学校A部門

□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

船橋市立高根中学校

□最優秀賞

松戸市立第六中学校、境町立境第一中学校、関西創価中学校、船橋市立高根中学校、
三郷市立早稲田中学校、堺市立登美丘中学校、真岡市立真岡東中学校、南国市立鷹ヶ
池中学校・安芸市立安芸中学校、射水市立射北中学校、千葉市立土気中学校、江戸川
区立鹿本中学校、久喜市立久喜中学校、さいたま市立宮原中学校

□審査員特別賞

志木市立志木第二中学校

□バンドジャーナル賞

南国市立鷹ヶ池中学校・安芸市立安芸中学校

- ブレーン賞
川本町立川本中学校
- フォトライフ賞
茨城県立並木中等教育学校
- ヤマハ賞
木古内町立木古内中学校

■ 中学校B部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
日進市立日進西中学校
- 最優秀賞
浜松市立開成中学校、松戸市立小金中学校、日進市立日進西中学校、松戸市立第一中学校、朝霞市立朝霞第一中学校、古河市立総和中学校、名古屋市立神丘中学校、松戸市立第四中学校、秋田市立山王中学校、習志野市立第四中学校
- 審査員特別賞
松戸市立第四中学校
- ブレーン賞
秋田市立山王中学校
- フォトライフ賞
習志野市立第四中学校
- ヤマハ賞
小美玉市立美野里中学校

■ 小学校部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
柏市立酒井根東小学校
- 最優秀賞
水戸市立三の丸小学校、ひたちなか市立外野小学校、日光市立今市第三小学校、福島市立笹谷小学校、習志野市立東習志野小学校、さいたま市立大宮南小学校、柏市立柏第三小学校、習志野市立実花小学校、熊本市立五福小学校、精華町立東光小学校、関西創価小学校、柏市立酒井根東小学校、柏市立柏第二小学校
- 審査員特別賞
熊本市立五福小学校
- ブレーン賞
習志野市立実花小学校
- フォトライフ賞
日光市立今市第三小学校
- ヤマハ賞
習志野市立東習志野小学校

■ 高等学校A部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 最優秀賞
須磨学園高等学校・中学校、神奈川県立弥栄高等学校、山形県立山形東高等学校、千葉市立稲毛高等学校、富山県立富山工業高等学校、東京都立東大和高等学校、浜松日体中・高等学校、関西創価高等学校、慶應義塾志木高等学校、聖徳大学附属取手聖徳

女子高等学校、三重県立相可高等学校、昭和学院中学校高等学校

審査員特別賞

関西創価高等学校

バンドジャーナル賞

川崎市立川崎総合科学高等学校

ブレーン賞

三重県立相可高等学校

フォトライフ賞

富山県立富山工業高等学校

ヤマハ賞

希望が丘高等学校

■高等学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

大阪桐蔭高等学校

最優秀賞

京都両洋高等学校、作新学院高等学校、春日部共栄高等学校、東海大学付属高輪台高等学校、東京都立杉並高等学校、千葉県立八千代高等学校、東海大学山形高等学校、福島県立平商業高等学校、東京都立片倉高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、横浜市立戸塚高等学校、大阪桐蔭高等学校

審査員特別賞

福島県立平商業高等学校

ブレーン賞

京都両洋高等学校

フォトライフ賞

北海道札幌北高等学校

ヤマハ賞

常葉学園橘中学・高等学校

■特別演奏及び特別表彰

小学校部門：船橋市立高根東小学校

中学校A部門：柏市立大津ヶ丘中学校

中学校B部門：柏市立酒井根中学校

高等学校A部門：東海大学菅生高等学校

高等学校B部門：柏市立柏高等学校

名 称：No. 5「日本ジュニア管打楽器コンクール」

目 的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。文部科学大臣賞授与。

内 容：「2016年度 第19回日本ジュニア管打楽器コンクール」（開催）

開催部門：ソロ部門（12楽器の部）／アンサンブル部門（木管の部・金管の部・打楽器の部）

コ ー ス：小学生コース／中学生コース／高校生コース

実施楽器：フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフーン・トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリンバ

演奏曲目：予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間：ソロ部門 小・中学生コース5分以内。高校生コース6分以内。

アンサンブル部門 小・中・高校生コース5分以内。

受付期間：2017年1月11日（水）～2月01日（水）まで

予選考会：2017年2月11日（土）～2月12日（日）＜非公開＞

本選考会：ソロ部門＜公開審査＞

2017年3月27日（月）クラリネット・ファゴット・サクソフォーン

2017年3月28日（火）トランペット・オーボエ・ユーフォニアム

2017年3月29日（水）フルート・ホルン・テューバ

2017年3月30日（木）パーカッション・マリンバ・トロンボーン

アンサンブル部門＜公開審査＞

2017年3月31日（金）打楽器の部・木管の部・金管の部

会場：バリオホール（東京都文京区本郷4-15-9）

後援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道日胆地区吹奏楽連盟、北海道札幌地区吹奏楽連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、北海道北見地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、秋田県吹奏楽連盟、福島県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃木県吹奏楽連盟、茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連盟、山梨県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都中学校吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連盟、東海吹奏楽連盟、愛知県吹奏楽連盟、岐阜県吹奏楽連盟、長野県吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、滋賀県吹奏楽連盟、奈良県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、広島県吹奏楽連盟、岡山県吹奏楽連盟、鳥取県吹奏楽連盟、島根県吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、高知県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、北九州吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟、佐賀県吹奏楽連盟、長崎県吹奏楽連盟

協力：一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット（バスーン）協会、一般社団法人日本クラリネット協会、日本サクソフォーン協会、日本トランペット協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本打楽器協会、日本木琴協会

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会社こおろぎ社、東京ミューズ・アカデミー、ブレーン株式会社、株式会社フォトライフ、株式会社図書出版、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社JTB関東

楽器提供：株式会社ヤマハミュージックジャパン

入賞者記念演奏会の実施

名称：「第19回日本ジュニア管打楽器コンクール入賞者記念演奏会」

目的：本選考会で入賞した全コースのソロ部門とアンサンブル部門の中から記念演奏会を開催。

日時：2017年4月02日（日）13:00 開演

会場：文京シビックホール 小ホール（東京都文京区春日1-16-21）

入場料：1,000円

運営：役員

運営委員長 石渡 悠史 (本公益財団理事)

運営副委員長 井上 順平 (日本トロンボーン協会会長)

運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

運営委員長の石渡悠史氏(本公益財団理事)がソロ部門とアンサンブル部門における予選考会・本選考会を運営及び審査委員へ指導などの統括を行った。

報 告：受賞者一覧

■文部科学大臣賞

ソロ部門：小学生コース フルートの部 金賞

山崎 真秀 船橋市立習志野台第二小学校

ソロ部門：中学生コース ホルンの部 金賞

宇名根 叶多 鹿沼市立東中学校

ソロ部門：高校生コース ファゴットの部 金賞

金子 歩未 横浜創英中学・高等学校

■ソロ部門

□クラリネットの部

小学生コース

金賞 伊東 希実 遠軽町立東小学校

銀賞 森田 成美 船橋市立西海神小学校

銅賞 関谷 帆奈美 仙台市立燕沢小学校

中学生コース

金賞 鈴木 優菜 船橋市立海神中学校

銀賞 加藤 京弥 紋別市立紋別中学校

銅賞 鎌田 結子 小平市立小平第六中学校

高校生コース

金賞 内山 智毬 立命館慶祥高等学校

銀賞 五十嵐 美羽 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

銅賞 尾形 茜 仙台育英学園高等学校

□ファゴットの部

中学生コース

金賞 三次 浩平 水戸市立千波中学校

高校生コース

金賞 金子 歩未 横浜創英中学・高等学校

銀賞 大賀 萌永 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

銅賞 坪井 祐樹 神奈川県立弥栄高等学校

□サクソフォーンの部

小学生コース

金賞 知野 碧衣 船橋市立西海神小学校

銀賞 日野原 あや 船橋市立西海神小学校

銅賞 馬場 心菜 さいたま市立大宮南小学校

中学生コース

金賞 南 貴也 石川県立金沢錦丘中学校

銀賞 福井 里奈 山梨市立山梨南中学校

銅賞 小島 明莉	米子市立尚徳中学校
高校生コース	
金賞 松儀 大河	甲斐清和高等学校
銀賞 放生 幹也	神奈川県立弥栄高等学校
銅賞 佐々木 晴志郎	京都市立京都堀川音楽高等学校
□トランペットの部	
小学生コース	
金賞 高橋 賢一郎	名古屋国際学園
銀賞 渡部 友菜	習志野市立大久保小学校
中学生コース	
金賞 藤田 サーレム	岩手大学教育学部附属中学校
銀賞 設楽 里佳	紋別市立紋別中学校
銅賞 飯田 ちさと	大阪市立成南中学校
高校生コース	
金賞 守屋 紗弥	神奈川県立弥栄高等学校
銀賞 中山 京	神奈川県立弥栄高等学校
銅賞 狩野 華乃	神奈川県立弥栄高等学校
□オーボエの部	
小学生コース	
銀賞 村上 美紀	武蔵野市立第三小学校
中学生コース	
金賞 新井 真歩	龍ヶ崎市立城ノ内中学校
銅賞 山本 真輝	蒲郡市立中部中学校
高校生コース	
金賞 大上 穂花	須磨学園高等学校
銀賞 本田 正輝	群馬県立前橋南高等学校
□ユーフォニアムの部	
小学生コース	
金賞 小野 陽香	世田谷区立千歳小学校
銀賞 菅山 歩香	高根沢町立阿久津小学校
中学生コース	
金賞 松原 志音	遠軽町立遠軽中学校
銀賞 田丸 夏鈴	船橋市立海神中学校
銅賞 山口 莉乃	さいたま市立岸中学校
高校生コース	
金賞 川内 愛	東京音楽大学付属高等学校
銀賞 小谷 由里香	徳島県立城北高等学校
銅賞 丹野 青空	常盤木学園高校学校
□フルートの部	
小学生コース	
金賞 山崎 真秀	船橋市立習志野台第二小学校
銀賞 赤司 結子	International School Bangkok
銅賞 左合 凜咲	武蔵野市立第三小学校
中学生コース	
金賞 村上 小夏	遠軽町立遠軽中学校
銀賞 高橋 璃桜	東邦音楽大学附属東邦中学校
銅賞 藤枝 麻里花	水戸市立第二中学校

高校生コース	
金賞 齋藤 華香	愛知県立明和高等学校
銀賞 畢 暁樺	常盤木学園高等学校
銅賞 高橋 美羽	埼玉栄高等学校
□ホルンの部	
小学生コース	
銀賞 小嶋 凜々	武蔵野市立第三小学校
中学生コース	
金賞 宇名根 叶多	鹿沼市立東中学校
銀賞 智田 あか音	武蔵野市立第三中学校
銅賞 前田 梨花	船橋市立船橋中学校
高校生コース	
金賞 中園 由希菜	活水高等学校
銀賞 山本 佳奈	神奈川県立弥栄高等学校
銅賞 江刺 柚花	明成高等学校
□チューバの部	
小学生コース	
金賞 神崎 真平	浦安市立日の出小学校
中学生コース	
金賞 安岡 奈央	尼崎市立常陽中学校
銀賞 川又 悠生	玉川学園中学部
銅賞 馬目 果歩	東海村立東海中学校
高校生コース	
金賞 鈴木 涼	千葉県立幕張総合高等学校
銀賞 大野 郁郎	東京都立総合芸術高等学校
銅賞 牧野 紀恵	立命館慶祥高等学校
□パーカッションの部	
小学生コース	
銀賞 徳重 胡青	鹿児島市立和田小学校
中学生コース	
銀賞 宮本 芽依	上川町立上川中学校
高校生コース	
金賞 富田 康太郎	日本大学豊山中学校・高等学校
銀賞 千野 遼太	山梨県立韮崎高等学校
銅賞 北島 友心	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校
□マリンバの部	
小学生コース	
銀賞 小林 弘樹	江東区立明治小学校
銅賞 三浦 英恵	蒲郡市立蒲郡南部小学校
中学生コース	
銀賞 田島 美玖	越前町立朝日中学校
銅賞 村上 志乃	宇都宮短期大学附属中学校
高校生コース	
金賞 三森 友美	国立音楽大学附属高等学校
銀賞 大竹 伽奈	愛知淑徳高等学校
銅賞 森山 雅基	千葉県立佐倉高等学校

□トロンボーンの部

中学生コース

金賞	田中 信	玉川学園中学部
銀賞	中山 蘭	いの町立伊野中学校
銅賞	大竹 史織	宇都宮市立清原中学校

高校生コース

金賞	笠間 勇登	福島県立湯本高等学校
銀賞	伊藤 匠	埼玉栄高等学校
銅賞	秋口 響哉	浜松学芸高等学校

■アンサンブル部門

□打楽器の部

小学生コース

銀賞	マリンバンビーノ MB	マリンバ三重奏 (栃木県)
----	-------------	---------------

中学生コース

金賞	東金市立東金中学校	打楽器六重奏 (千葉県)
銀賞	南国市立鳶ヶ池中学校	打楽器八重奏 (高知県)
銅賞	足立区立第九中学校	打楽器八重奏 (東京都)

高校生コース

金賞	長野日本大学高等学校	打楽器六重奏 (長野県)
銀賞	富山県立福岡高等学校	打楽器三重奏 (富山県)
銅賞	Marimbanbino MB	マリンバ四重奏 (栃木県)

□木管の部

小学生コース

金賞	岩手大学教育学部附属小学校	サクソフォン五重奏 (岩手県)
----	---------------	-----------------

中学生コース

金賞	射水市立小杉中学校	クラリネット四重奏 (富山県)
銀賞	南国市立鳶ヶ池中学校	クラリネット四重奏 (高知県)
銀賞	射水市立小杉中学校	フルート三重奏 (富山県)
銅賞	安芸市立安芸中学校	木管三重奏 (高知県)

高校生コース

金賞	おーぼーず 横浜創英高等学校	木管三重奏 (神奈川県)
銀賞	聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校	クラリネット八重奏 (茨城県)
銅賞	大成女子高等学校	フルート三重奏 (茨城県)

□金管の部

小学生コース

金賞	鹿児島市立和田小学校	管打楽器八重奏 (鹿児島県)
銀賞	高根沢町立阿久津小学校	金管六重奏 (栃木県)

中学生コース

金賞	羽村市立羽村第一中学校	管打楽器八重奏 (東京都)
銀賞	青梅市立第三中学校	金管打楽器八重奏 (東京都)
銅賞	岡崎市立北中学校	金管八重奏 (愛知県)

高校生コース

金賞	東海大学付属相模高等学校	管打楽器八重奏 (神奈川県)
銀賞	旭川龍谷高等学校	金管打楽器三重奏 (北海道)
銀賞	埼玉栄高等学校	トロンボーン四重奏 (埼玉県)
銅賞	栃木県立小山城南高等学校	トランペット四重奏 (栃木県)

名 称 : No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

目 的 : 作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ（課題）を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実地的な方法で、優れたクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンクールの企画化を目指し、今までに在るようで無かった…、こんなクリエイター発掘コンテストが欲しかった…、というコンクールを開催します。

内 容 : 「2016 年度 第4 回サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

課 題 : 「架空のテレビアニメのための音楽」

応募期間 : 2016 年 4 月 4 日 (月) ~ 2016 年 6 月 1 日 (水) 17:00 まで

応募方法 : 財団ホームページによるオンライン応募

選考期間 : 2016 年 6 月 06 日 (月) ~ 2016 年 6 月 15 日 (水) PC によるデータ審査

表彰式 : 2016 年 6 月 29 日 (水) クリエイター-EXPO 東京 会場内 (東京ビッグサイト)

運 営 : 顧 問 赤松 昌代 (本財団理事長)
運営委員長 佐々木 隆一 (本財団理事)
実行委員長 松尾 祐孝 (本財団理事/作曲家・指揮者)
実行副委員長 松井 朋巳 (本財団理事/ホームページ&広報担当)
審査員 渡辺 俊幸 (作曲家・編曲家)
YOFFY (シンガーソングライター)
山下 康介 (作曲家・編曲家)
南沢 道義 (株式会社 81 プロデュース代表取締役)
松尾 祐孝 (本財団理事/作曲家・指揮者)

協 力 : リード エグジビション ジャパン株式会社

後 援 : 一般社団法人日本作編曲家協会

参 加 : グランプリ 1 作品、ファイナリスト 7 作品、奨励賞 6 作品

報 告 : ■グランプリ (ファイナリスト) 村木 海季男 (所属 : 八王子 papaBeat)

□作品名 : 「サカサマ」

本作『サカサマ』は、平凡な日々を送る高校生の少年がある日、地球とは反対に重力が働く世界から迷い込んできた少女と出逢い、様々な困難に直面する中で互いに惹かれ合ってゆく『パラレル・ラブストーリー』のテーマソングをイメージしています。歌詞の世界観はもちろん、サウンド面においても『重力』をテーマとした弦楽×シンセサウンドのミックスによる異世界を主軸に、加工したジェット機の飛翔音を効果音として採用するなどのチャレンジ精神を盛り込んだ楽曲になっています。

共同制作者 : とくさ慶

○プロフィール

シンガーソングライター。現在はシンセシスト・アレンジャー『とくさ慶』とタッグを組んだ音楽制作ユニット『ソラノアルト』として、関東圏を中心としたライブ活動

も展開している。

■ファイナリスト 神馬 譲 (フリーランス)

□作品名：「紅絵巻 -KURENAI EMAKI-」

人間に恋した事で人間に転生した妖精「咲羅 (さくら)」の「宿命」をテーマにした、架空のアニメ「紅絵巻」メインテーマ曲。共同制作者：大久保 晶文 (ドラムマニピレート)、YOU (ギター)

○プロフィール

GACKT WORLD TOUR 2016 「LAST VISUALIVE 最期ノ月 LAST MOON」 劇伴音楽アレンジ舞台「Honganji」 劇伴音楽制作、『戦国修羅 SOUL』OP テーマ曲 アレンジ、アニメ「昼夜伝」 主題歌制作、GACKT ニューシングル収録曲「ARROW (Orchestra Ver)」 オーケストラアレンジ、「S.Q.F」 15 周年単独公演用 OP 映像用 BGM 音楽制作、セガゲームスゲーム「戦の海賊」公式トレーラームービーBGM 音楽制作、映画「私、糖尿病ですって！」 劇伴音楽・主題歌アレンジ、映画「ちばものがたり」 劇伴音楽制作、GACKT×東京フィルハーモニー交響楽団 第二回「華麗なるクラシックの夕べ」オーケストラアレンジ担当、舞台 MOON SAGA 義経秘伝第二章-劇伴音楽アレンジ、映画「美女捨山」 劇伴音楽制作、雨宮慶太 総監督作品特撮アニメ「絶狼<ZERO>- BLACK BLOOD」 劇伴音楽制作。

■ファイナリスト 長谷川 駿 (フリーランス)

□作品名：「Distress Determination」

シリアスな戦争ものを題材としたアニメ作品において、2つの勢力の大義、登場人物各々の想い、たくさんの正義がぶつかり合う悲劇的なシーンを想定して制作いたしました。過去の出来事のフラッシュバック、仲間の死、戦闘状況の最中で明らかになる真実、それらに苦悩する様子、それでも時間は待ってはくれず、後戻りも出来ず無情に進行していく状況、主人公の決意など、様々な展開や心情描写をイメージして楽曲に盛り込みました。またアニメのBGMということで難解にならないように、オーバーなくらいエモーショナルに、ストレートに心に響くように、という点を重視して制作いたしました。

○プロフィール

6歳よりクラシックピアノを学ぶ。19歳より独学で作曲を始める。大学卒業後音楽制作会社に4年間勤務。現在は退職しフリーランスのコンポーザーとして活動中。

■ファイナリスト 荒 芳樹 (フリーランス)

□作品名：「百花繚乱」

日本的ファンタジーを想定したオーケストラ曲です。

○プロフィール

YAMAHA 主催の DTM コンテスト「XG SOUND WORLD」1997年、1998年、2000年、でそれぞれアレンジ賞、オリジナル賞、オーディエンス賞を受賞。その後、ヤマハ・ハローミュージック講師として活動。PC ゲームを中心とした楽曲提供を数多く手がけ、最近では PS4 作品にも楽曲提供した。

■ファイナリスト 寄崎 諒 (所属：メディア・ビジョン株式会社)

□作品名：「明鏡止水」

幕末をモチーフにしたアニメのテーマ音楽を想定し作曲しました。劇中でも展開しやすいうように様々な曲調に変化していきます。

○プロフィール

2012年東京音楽大学大学院作曲指揮専攻作曲研究領域修了。これまでに作曲を加賀美江、糺場富美子、成田和子、植田彰、藤原豊、各氏に師事。メディア・ビジョン株式会社にサウンドクリエイターとして所属。

■ファイナリスト 古田 将崇 (所属：札幌スクールオブミュージック専門学校)

□作品名：「SPELL OF FLOWERS」

大切な人を亡くした魔法使いの弟子のお話です。

○プロフィール

14歳でギターを始める。2015年第3回サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤーファイナリスト。メジャーやTVCMで複数曲を提供。DAMやJOYSOUND、カラオケの鉄人にて曲を配信中。

■ファイナリスト 寄崎 知紘 (フリーランス)

□作品名：「E線上のバトル」

バトルシーンの背景音楽を想定して制作しました。クールでカッコいいバトルを繰り広げているシーンをイメージしています。バックにドラム、ベースが鳴りつつ、ヴァイオリンがソロをとるバトル曲はあまり聞いたことがないと思い、制作してみました。共同制作者：阿蘇 奈央 (ヴァイオリン演奏)

○プロフィール

尚美学園大学 2010年卒業。大学で作曲を坂田晃一氏に師事。在学中よりゲームを中心に楽曲の提供を始める。演奏団体への編曲も行っており、合唱、オーケストラなど様々な編成の編曲に取り組む。

■奨励賞 湖東 ひとみ (所属：洗足学園音楽大学)

□作品名：「横顔」

このアニメのテーマに沿って、いつかは醒めてしまう夢の中の人へ恋をする、主人公二人の気持ちを表現しました。夢の中でやりとりをしている間に、ふと見せるお互いの少しはかなげそうな横顔から名付けています。アニメ自体があまり具体的な描写をしないので、音楽にも反映させました。特別インパクトのあるテーマが存在するというわけでもなくどちらかと言えば抽象的な楽曲です。

○プロフィール

3歳にヴァイオリンを始める。8歳から18歳まで横須賀芸術劇場少年少女合唱団に所属。また、清泉女学院中学・高等学校音楽部では朝日新聞社主催全日本合唱コンクール全国大会にて金賞受賞。海外のコンクールにも出場し多数の賞を受賞している。2013年に第二回全国学生作曲選手権大会にて佳作受賞。その他、学内外から演奏者を集め、自主企画コンサートやレコーディングを盛んに行っている。

■奨励賞 笹原 ノブスケ (所属：有限会社バンブー)

□作品名：「カタオモイ〜エマーゼンシー」

未来から来たソーラーロボット少女と同居する事になってしまった主人公。自分だけが彼女をソーラーロボットと知っているが、周りには内緒！彼女は、雨が続くとイライラ当たり散らし、天気の日には屋根の上でエネルギー充電。天真爛漫な彼女がソーラーロボットとバレないように四苦八苦！そんな2人のドタバタ学園コメディ。共同制作者：Uyu (歌詞・歌唱)

○プロフィール

16才の頃から作曲をはじめ、多数のバンドにキーボードとして参加し、20才の頃にはいくつかのゲーム会社で音楽が認められ、本格的な作曲活動を開始。現在、アイドル・子供向け、声優・ゲーム・遊技機など幅広く楽曲を提供している。

■奨励賞 岩波 慶 (所属：株式会社セレンダブル代表取締役社長)

□作品名：「FAREWELL」

「別れの未練を断ち切る」をテーマに共同制作した楽曲です。アップテンポで勢い良く、キャッチーでありつつも、切なさを残した有木氏の作編曲に乗せて、歌詞と歌を当てました。テーマソングとしての存在感を確かに放つ、メロディ・サウンド・歌詞・歌ともに印象に残るナンバーを目指して制作いたしました。

共同制作者：有木 竜郎 (作編曲家)

○プロフィール

早稲田大学人間科学部卒。ポップス、聖歌隊、吹奏楽、ジャズヒュージョンなどの音楽を経験し、大学在学中よりカフェ、レストラン、イベント等のライブ出演を重ねる。2008年よりボーカリストとしてのソロ活動を開始。2010年にカリフォルニア Redlands University に留学、音楽理論 (クラシック、ジャズ) を学び、聖歌隊に所属。帰国後、2012年3月に早稲田大学を卒業。2013年、テレ朝「お願い！ランキング」、日テレ「歌唱王」などTV出演多数。2014年11月4日、株式会社セレンダブルを設立。

■奨励賞 中島 直樹 (所属：東京藝術大学)

□作品名：「Journey to the Imaginary world」

この楽曲は冒険活劇のアニメの背景音楽をイメージして作曲しました。具体的なアニメの設定としては、「自分に自信の持てない少年がある日、自分の夢の中の世界で冒険を繰り広げます。たとえばジャングルで動物や先住民族と出会ったり、ドラゴンに乗って空を飛んだり。次第に少年は人間として成長していき、ついに夢から覚めたときには、自分の中に眠っていた新たな自分を発見し、夢の世界の自分のように、現実の世界でも自分に自信を持って生きていく」というものです。

○プロフィール

1996年生、東京藝術大学在籍。3才からピアノをはじめ、5才から作曲をはじめ。今までに作曲を久行敏彦氏、西岡龍彦氏に師事。高校の頃より音楽を通じた社会貢献活動「Mother Earth Project」の活動をはじめ、現在も音楽仲間と共に様々な活動を行う。2014年に洗足学園音楽大学主催のDTMコンテストでグランプリを受賞。2014年に大分県情報サービス産業協会主催の第23回サウンズコンテストにて審査員特別賞を受賞。2015年に日本音楽教育文化振興会主催のサウンドクリエイター・オブ・ザ・イヤー2015にて奨励賞を受賞。

■奨励賞 天野 翔 (所属：Office Lacroix 合同会社)

□作品名：「Per aspera」

意味…困難を通じて Lacroix Despheres のロックオペラ「Dernier Paradis (デルニエ・ぱらでい)」が架空のテレビアニメに！この物語は、美しすぎる讚美歌を作曲してしまった結果、いわれの無い罪で処刑されてしまった作曲家アルデベルトや、その周辺人物の末裔たち、処分されたはずの楽譜(失われた旋律”Dernier Paradis”)、それを求めて各地を荒しまわる存在(天啓の瞳)に焦点を当てて進行する。この楽曲は、登場人物である音楽家ジョルジュ・ド・ハミーユと謎の女性マリア・ステラが天啓の瞳と対峙する場面を描いたキャラクターソングである。

共同制作者：ソプラノ：紗夜 (Lacroix Despheres) フルート：水貴 (Lacroix Despheres) オーボエ：智美 (Lacroix Despheres) ギター：ペジヨ (Lacroix Despheres) ベース：Naoki (ANCIENT MYTH)

○プロフィール

2002年私立八王子高等学校芸術コース(声楽)卒業、2008年フリーランス作編曲家、声楽科(バリトン)として活動を開始。大学在学中より、フルートとオーボエのメンバー擁するロックオペラバンド「Lacroix Despheres(ラクロワ・デスフェール)」を結成、作編曲、ヴォーカル、プロデュースを行う。2012年Office Lacroix 合同会社を設立、社長兼 CEO に就任。声楽を岩森美里氏、村林徹也氏、作曲を丸山和範氏、管弦楽法を中島良史氏、和声・対位法を小河原美子氏、ピアノを立川恵子氏、指揮を松井眞之氏に師事。

■奨励賞 中島 光男 (所属：フリーランス・カメラマン)

□作品名：「光の剣」

王道ファンタジーの世界感、クライマックスで主人公が仲間の力を得て立ち上がり光の剣を掲げ最後の強敵に立ち向かうシーンをオーケストラで表現しました。

共同制作者：溝口 哲也

○プロフィール

中学高校時代からバンド活動を通じてDTMを学び、元来好きだったアニメやゲームに影響を受け数多のジャンルを作るようになる。現在フリーランス音楽家。

公3事業：音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

- 名称：No. 7「全日本市民バンドフェスティバル」
- 目的：全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会を行う。
- 内容：「2016年度 第9回全日本市民バンドフェスティバル」(開催)
2016年12月18日(日) 13:00~18:00
- 会場：尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール
- 後援：一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
- 協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ、ブレーション株式会社、株式会社JTB関東、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

報 告：出演団体 計8 団体

- ・暁ブラスソサエティ ・さいたま市立大宮北高等学校吹奏楽部
- ・大江戸シンフォニックウィンドオーケストラ ・松戸市立松戸高等学校
- ・昭和学院中学校高等学校 ・やまももシンフォニックバンド
- ・市川市立第八中学校吹奏楽部 ・CHIBA TRAILBLAZERS

名 称：No. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

(略称：イムスタ International Music Software Trade Association)

目 的：違法コピーが蔓延している昨今、2008 年の IMSTA 委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となる。

内 容：

- ① Facebook での普及啓蒙活動の実施 <https://www.facebook.com/IMSTAJapan>
啓蒙活動予定：イベントプロモーションを行う。
- ② 広報活動
IMSTA JAPAN ホームページを通じた普及啓蒙活動及び媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材及びWEB への掲載。
<http://www.imsta.org/japan/index.php>
- ③ ヤフーオークション他への IMSTA 委員会としての団体参加。違法コピー商品のオークション掲載の即時掲載削除を実施する。
- ④ 店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。